

【アンケートに寄せられた声より Part③】

「今の内閣に失望」

政治に 憤り

「未曾有の事態に対応するのは本当に困難が伴うものだと理解しています。しかしながら他国に比べるとどうしても情報の開示や具体的な救済措置に時間がかかっているように見受けられます。政府が

マスクの発送を委託した業者、持続化給付金の業務委託先など事業の内容を透明化してほしい」（38歳無職・東区）

「学校が休校中だったため働きに行けなくて収入が大幅に減少した。国の対応は本当に遅いとしみじみ思いました。自治体によって違いがありすぎる。本当に困っているところにもう少し目を向けてほしいと思います」（45歳パート・中川区）

「何事も安倍・河村は口先だけで全て遅すぎる。（マスク、給付金遅く）国民のため、市民のためというのはウソばかり。日本をかえましょう」（年齢等未記入）

「会社の売上げが無くて賞与が減る。手取り19万以下の正社員も固定資産税や車税、色々な税金で困ります。大変です。対応が期待はずれ。マスク、10万より税金を免除してもらった方がまだうれしいです。国民を動かすなら税金です。それとこのアンケートは良い。国民の声をもっと聞いてください」（38歳製造業・北区）

共産党 に期待

「国会中継を見ていると共産党の方は私たちの生活を知っていてくださると感じます。ありがとうございます。応援しています」（43歳会社員・北区）

「休業要請・外出自粛と給付手当はセットだというのは共産党の志位委員長もSNSで仰っていましたが、まだまだまったく足りていないと思います。給付の額や手続きの簡略化などもっと見直すべきところはあると思うのでぜひやっていただきたい」（40歳派遣社員・区未記入）

日本共産党市議団の「新型コロナウイルス感染症アンケート」に寄せられた声の一部を、3回に分けて紹介します。

「野党連携うれしい」

「まともな人が内閣総理大臣になり、各省まともな人に大臣になってもらいたいです。国民の上に立つという意識ではなく、国民と一緒に、本当に共産党さんみたいに一緒に考えて、代表者として各地域で声を上げてくれるような、そんな人たちに対策してもらいたいです。もうほんと泣きそうなくらい失望してます、今の内閣」（40歳パート・西区）

「建築業ですが、この先が不安でしかたないです。4月、5月の仕事が激減してます。200万円は国からもらえましたが第2回もないとやっていけません。国にはもっとスピーディーに対策をお願いしたいです。若い従業員にも不安にさせたくありません。自民党のダラしさに嫌気がしてきました。共産党さんががんばってください」（45歳建設業・北区）

「高齢の持病持ちの両親が同居しているので医療体制の脆弱さが不安です。国会での共産党議員団のみなさんのご活躍すばらしいです。数的に他の野党との連携が必要ですが、近年はすこしずつ協力が深まっているようでうれしいです。これからも応援します。いつもありがとうございます」（49歳私大教員・北区）

「今、私の周りでは、困ったときは他の党や議員は誰も助けてくれなかったが、共産党の議員さんに相談したら、直ぐに取り次いでもらえて、今回のアンケートも届いたのは共産党だけです。地道な対応、評価します。志位さん含め皆さんがんばってください」（65歳無職・北区）

「安部政権のすることにまともなことがなにひとつなくて、愕然としています。国会中継やTwitterを見て、共産党の方々を応援しています。こういったアンケートの取り組みもたいへん良いと思います。こどもたちの未来のためにも、これからもよろしくお願いします」（44歳派遣社員・東区）

「ゆとりある医療体制や介護が人間にとってどんなに大切なことか、コロナ感染を通じて痛感致しました。共産党の議員さんが医療体制充実のためにがんばって下さって感謝です」（75歳無職・東区）